

令和4年3月22日

話題事項

令和4年3月18日

資料提供済

「県民の皆様へのお願い」の変更について

令和4年3月17日に政府の新型コロナウイルス感染症対策本部（本部長：岸田総理大臣）により「まん延防止等重点措置」を令和4年3月21日をもって終了することが決定されました。そのため、下記のとおり県民の皆様へのお願いを変更します。

県では、別紙により県民の皆様、各関係機関に対して呼びかけを行ってまいりますので、報道機関の皆様におかれましても、御協力をよろしくお願いいたします。

◆変更前	◆変更後
【県民の皆様へのお願い（3月7日）】	【県民の皆様へのお願い（3月18日）】
まん延防止等重点措置区域への不要不急の外出は控える ※対象者全員検査を受けた者（PCR検査等により陰性が確認された者）は除く ※北海道、青森県、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、石川県、岐阜県、静岡県、愛知県、京都府、大阪府、兵庫県、香川県、熊本県において各都道府県が定める区域	まん延防止等重点措置区域への不要不急の外出は控える <u>※3月21日まで</u> ※対象者全員検査を受けた者（PCR検査等により陰性が確認された者）は除く ※北海道、青森県、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、石川県、岐阜県、静岡県、愛知県、京都府、大阪府、兵庫県、香川県、熊本県において各都道府県が定める区域
(新設)	<u>県外へ外出する場合は、行き先の自治体の要請に沿って行動するとともに、基本的な感染予防対策を徹底した上で、感染リスクの高い行動は控える</u>
<u>異動・卒業等のシーズンを迎えることから</u> 、歓送迎会や謝恩会等は特に気をつけて	<u>宴会を伴う花見</u> 、歓送迎会や謝恩会等は特に気をつけて
学校・教育現場での感染予防対策の徹底 ・ <u>県外の学校との練習試合や合同練習等は、禁止</u> <u>県内の学校とは、全国大会等への出場チーム及び相手チームに限り実施可能</u> ・ <u>全国大会や近畿大会につながる大会等は、延期または中止</u> ・ <u>校内では、各競技団体等のガイドラインが示す感染予防対策を徹底した上で活動</u> ・移動、更衣、飲食等、部活動に付随する場面にも注意 ・本人及び家族に発熱等の症状があれば、厳に登校しないこと	学校・教育現場での感染予防対策の徹底 ・練習試合や合同練習等は <u>慎重に行うこと</u> <u>県内外を問わず、感染のリスクが高い地域の学校とは、特に注意すること</u> ・各競技団体等のガイドラインが示す感染予防対策を徹底した上で活動 ・ <u>屋内での活動は、マスク着用や換気などの感染予防対策を徹底すること</u> ・移動、更衣、飲食等、部活動に付随する場面にも注意 ・本人及び家族に発熱等の症状があれば、厳に登校しないこと

和歌山県新型コロナウイルス感染症対策本部
岡本雅・道・藤戸・平田

電話 073-441-2275

県民の皆様へのお願い（令和4年3月18日）

- **安全な生活・安全な外出を心がける**
 - ・「3つの密（密集・密接・密閉）」の回避、マスクの着用、手洗い・手指消毒など、基本的な感染予防対策の徹底を
 - ・混雑した場所など感染リスクの高い場所を避けて、安全な場所への外出を
- **まん延防止等重点措置区域への不要不急の外出は控える ※3月21日まで**
 - ※対象者全員検査を受けた者（PCR検査等により陰性が確認された者）は除く
 - ※北海道、青森県、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、石川県、岐阜県、静岡県、愛知県、京都府、大阪府、兵庫県、香川県、熊本県において各都道府県が定める区域
- **県外へ外出する場合は、行き先の自治体の要請に沿って行動するとともに、基本的な感染予防対策を徹底した上で、感染リスクの高い行動は控える**
- **無症状で、感染に不安を感じる方は、PCR検査等を受検（無料）**
 - ※令和3年12月28日から令和4年3月31日まで
 - 少しでも症状があれば、無料検査ではなく、直ちにクリニックを受診
- **宴会を伴う花見、歓送迎会や謝恩会等は特に気をつけて**

- 大人数・集団での会食は控える
- 飲食・カラオケは気をつけて、換気にも注意
- 多くの人が集まるイベントは特に注意

- 症状が出れば、通勤通学を控えて直ちにクリニックを受診
- 家族に発熱等の症状があれば、出勤・登校を控える

- イベントや催物を行う場合は気をつけて
- 在宅勤務（テレワーク）の積極的な活用を
- 各事業所で感染拡大予防ガイドラインを遵守
 - ※出勤時の発熱チェックや勤務中のマスク着用等は特に徹底

- 病院・福祉施設サービスは、特に注意
- 医療機関は、まずコロナを疑う
 - ※クリニックは、保健所の判断を待たずに、陽性者の同居家族等の検査を

- ワクチン未接種者は積極的な接種検討を
- ワクチン接種後も気を緩めず、引き続きマスク着用等を徹底

- 学校・教育現場での感染予防対策の徹底
 - ・練習試合や合同練習等は慎重に行うこと
 - 県内外を問わず、感染のリスクが高い区域の学校とは、特に注意すること
 - ・各競技団体等のガイドラインが示す感染予防対策を徹底した上で活動
 - ・屋内での活動は、マスク着用や換気などの感染予防対策を徹底すること
 - ・移動、更衣、飲食等、部活動に付随する場面にも注意
 - ・本人及び家族に発熱等の症状があれば、厳に登校しないこと

安全な生活・安全な外出を心がける

- ・和歌山県内にお住まいの方は、「3つの密（密集・密接・密閉）」の回避、マスクの着用、石けんによる手洗いや手指消毒用アルコールによる消毒の励行などの“基本的な感染予防対策”を心がけてください。その上で、混雑した場所などの感染リスクの高い場所を避けて、安全な場所への外出を心がけてください。
- ・また、会話の際は、マスクの着用をお願いします。マスクは、相手のウイルス吸入量を減少させる効果より、自分からのウイルス拡散を防ぐ効果がより高くなります。マスクの素材ですが、一般的なマスクでは、不織布マスクが最も高い効果を持ちます。

まん延防止等重点措置区域への不要不急の外出は控える（3月21日まで）

- ・各都道府県が、まん延防止等重点措置を実施している期間中は、当該区域への不要不急の外出を控えてください。やむを得ず外出が必要な場合は、基本的な感染症対策を徹底した上で、行き先の自治体の要請に沿った行動をとっていただきますようお願いいたします。

県外へ外出する場合は、行き先の自治体の要請に沿って行動するとともに、基本的な感染予防対策を徹底した上で、感染リスクの高い行動は控える

- ・県外へ外出する場合は、行き先の自治体の要請に沿った行動をとっていただきますようお願いいたします。また、“基本的な感染予防対策”を徹底していただきますようお願いいたします。併せて、混雑した場所に行くなど感染リスクの高い行動を避けてください。

無症状で、感染に不安を感じる方は、PCR検査等を受検（無料）

- ・無症状の方で、感染拡大地域から来県された方と接触したり、大人数が参加するイベントに参加するなどして、感染に不安を感じる方は、県内の検査を実施している薬局等で検査を受けてください。（令和4年3月31日まで無料）
- なお、少しでも発熱や咳等の症状がある場合は、無料検査ではなく、クリニック等に電話した上で受診してください。

宴会を伴う花見、歓送迎会や謝恩会等は特に気をつけて

- ・年度末が近づき、異動や卒業等のシーズンを迎えることから、歓送迎会や謝恩会など会食の機会も増えますが、特に気をつけて“基本的な感染予防対策”を徹底した上で、参加してください。
- ・また、宴会を伴う花見についても、同様に“基本的な感染予防対策”を徹底した上で参加をお願いします。

大人数・集団での会食は控える

- ・会社やグループによる大人数・集団での飲食は控えてください。
- ※特に、夜遅くまで長時間、集団での会食は感染のリスクが高まる場合があるので、避けてください。

飲食・カラオケは気をつけて、換気にも注意

- ・食事中はマスクを外す場面もあり、感染のリスクが高まる場合があります。食事中以外はマスクを着用するなど、“基本的な感染予防対策”を徹底してください。また、事業者の方は換気に十分注意していただきますようお願いいたします。

多くの人が集まるイベントは特に注意

- ・大人数でのイベントに参加する際は、特に「3密」にならないよう十分に気をつけてください。

症状が出れば、通勤通学を控えて直ちにクリニックを受診

家族に発熱等の症状があれば、出勤・登校を控える

- ・発熱や咳、味覚・嗅覚異常などの体調不良がある場合は、早めに医療機関に電話した上で受診するとともに、通勤・通学はせず、外出も控えるようお願いいたします。なお、前日に同様の症状があった場合、当日に症状が消失しても、通勤・通学は無理をしないようお願いいたします。また、家族内に同様の症状がある場合も、通勤・通学はしないようお願いいたします。

イベントや催物を行う場合は気をつけて

- ・イベントや催物を行う場合は、基本的な感染防止策を講じるとともに、イベント等の前後の活動における基本的な感染対策の徹底や直行直帰の呼びかけ等を行ってください。
- ・感染防止安全計画を策定し、県による確認を受けた場合、上限人数は収容定員までかつ収容率の上限を

100%とします。

- ・それ以外の場合は、上限人数は 5,000 人又は収容定員 50%のいずれか大きい方、かつ収容率の上限は 50% (大声あり)・100%(大声なし)とします。この場合、県が定める感染防止策等チェックリストを作成・公表してください。また、1,000 人を超える場合は県に開催予定報告書の提出をお願いします。

在宅勤務（テレワーク）の積極的な活用を

- ・積極的に在宅勤務（テレワーク）を行っていただきますようお願いいたします。
- ・県内事業者の皆様におかれましても、在宅勤務を活用していただきますようお願いいたします。

各事業所で感染拡大予防ガイドラインを遵守

- ・各事業所においては、県や各業界が出している感染拡大予防ガイドラインを遵守してください。併せて感染拡大予防ポスターの掲示もお願いします。
- ※特に、従業員の出勤時の発熱等のチェックや勤務中のマスク着用等の徹底をお願いします。

病院・福祉施設サービスは、特に注意

- ・病院や福祉施設などの職員は、施設内への感染の持ち込みが発生しないように特に注意してください。
- また、訪問介護・通所サービスの職員やケアマネージャーの皆様は、御自身での感染予防対策をより徹底するとともに、事業所においても発熱のチェックを実施するなど、健康観察のさらなる徹底をお願いします。

医療機関は、まずコロナを疑う

- ・医療機関、特にクリニックの皆様は、咳や微熱などの軽微な症状であっても、新型コロナウイルス感染症を疑い、速やかに検査を実施するなど、引き続き、患者の早期発見に努めていただきますようお願いいたします。
- ※クリニックは、保健所の判断を待たずに、陽性者の同居家族などへの検査を行ってください。

ワクチン未接種者は積極的な接種検討を

- ・ワクチンは、重症化のリスクを下げる事が分かっています。積極的な接種をお願いします。

ワクチン接種後も気を緩めずに、引き続きマスク着用等を徹底

- ・ワクチンを 2 回接種したあとのブレイクスルー感染の事例も見受けられますので、ワクチンを接種済みであっても、気を緩めず“基本的な感染予防対策”を行ってください。

学校・教育現場での感染予防対策の徹底

- ・部活動の練習試合や合同練習等は慎重に行うこと
- ・県内外を問わず、感染のリスクが高い区域の学校とは、特に注意すること
- ・各競技団体等のガイドラインが示す感染予防対策を徹底した上で活動
- ・屋内での活動は、マスク着用や換気などの感染予防対策を徹底すること
- ・移動、更衣、飲食等、部活動に付随する場面にも注意
- ・本人及び家族に発熱等の症状があれば、厳に登校しないこと

- ・部活動の練習試合や合同練習等は、慎重に行うようお願いいたします。県内外を問わず、感染のリスクが高い区域の学校とは、特に注意してください。
- ・各競技団体等のガイドラインが示す感染予防対策を徹底した上で活動してください。
- ・屋内での活動は、マスク着用や換気などの感染予防対策を徹底してください。
- ・移動、更衣、飲食等、部活動に付随する場面での感染防止に十分努めてください。
- ・本人及び同居家族に発熱等風邪の症状があれば、厳に登校を控えるようお願いいたします。

「県民の皆様へのお願い」留意点

**宴会を伴う花見、
歓送迎会や謝恩会等は
特に気をつけて**

都道府県別 直近1週間の人口10万人あたりの感染者数

		3/21感染者数	前週(3/14)比		10万人あたり	
1	東京都	3,855	0.8	倍	371.20	人
2	神奈川県	3,856	0.9	倍	367.39	人
3	茨城県	1,410	1.1	倍	342.13	人
4	埼玉県	2,985	1.0	倍	332.13	人
5	大阪府	1,638	1.1	倍	325.63	人
6	滋賀県	384	0.7	倍	312.96	人
7	沖縄県	300	1.1	倍	307.47	人
8	千葉県	1,754	0.8	倍	304.96	人
9	青森県	394	1.1	倍	296.93	人
10	福岡県	1,191	0.7	倍	271.50	人
11	兵庫県	957	0.8	倍	265.67	人
12	香川県	194	0.8	倍	259.51	人
13	奈良県	359	0.6	倍	247.34	人
14	愛知県	1,082	0.8	倍	241.18	人
15	京都府	419	0.7	倍	239.40	人
16	福井県	115	0.3	倍	219.86	人
17	群馬県	328	1.2	倍	215.67	人
18	静岡県	422	0.7	倍	207.15	人
19	北海道	1,009	1.0	倍	206.35	人
20	富山県	141	0.8	倍	199.55	人
21	佐賀県	86	0.3	倍	193.85	人
22	石川県	226	0.7	倍	192.84	人
23	栃木県	248	0.8	倍	184.72	人
24	熊本県	244	0.6	倍	184.32	人
25	広島県	447	0.9	倍	180.73	人
26	山梨県	122	0.8	倍	168.52	人
27	宮城県	277	1.0	倍	161.51	人
28	三重県	222	0.8	倍	160.43	人
29	長野県	339	1.3	倍	160.20	人
30	徳島県	103	0.8	倍	154.54	人
31	高知県	84	0.7	倍	153.28	人
32	秋田県	135	1.4	倍	151.64	人
33	鹿児島県	218	1.1	倍	147.96	人
34	岡山県	206	0.7	倍	146.95	人
35	岐阜県	175	0.5	倍	146.31	人
36	岩手県	131	0.8	倍	144.40	人
37	宮崎県	120	0.9	倍	144.17	人
38	新潟県	312	0.8	倍	138.28	人
39	福島県	219	0.9	倍	137.47	人
40	山口県	169	1.1	倍	130.69	人
41	大分県	169	0.9	倍	130.53	人
42	愛媛県	117	0.8	倍	126.23	人
43	和歌山県	117	0.7	倍	122.59	人
44	長崎県	128	1.0	倍	121.01	人
45	山形県	81	0.6	倍	119.00	人
46	鳥取県	47	0.5	倍	94.87	人
47	島根県	52	0.7	倍	90.45	人
	計	27,587	0.9	倍		

3月21日(月)までの情報
※厚生労働省・各自治体が公表した資料を基に作成

3月21日(月)にまん延防止等重点措置が解除された都道府県